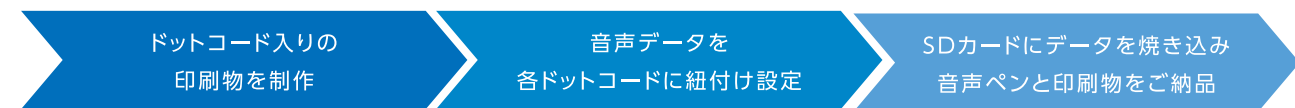


ご導入までの流れ

ペンを利用したソリューションの実現には、ペン本体(機器)・ドットコード(印刷物)・データ(音声など)の3つが必要です。

音声ペン教材の制作フロー例



※制作内容により納期は異なります。音声ペンを使用する印刷物(印刷データ・音声データ)を弊社でーから制作する場合、ご納品までは約6カ月程度かかります。

導入事例

学習教材



株式会社 公文教育研究会 様
[E-Pencil]



株式会社 Z会 様
[エリスピーク]



株式会社 ベネッセ ビースタジオ 様
[Mスピーカー!]



株式会社 理究 様
理英会・どんちゃが幼児教室
[おはなしせんせい]

特別支援学習

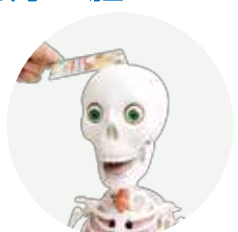


筑波大学附属
大塚特別支援学校 様
[G-Speak]



認定特定非営利活動法人
エッジ 様
[G-Speak]

知育・脳トレ



株式会社
デアゴスティーニ・ジャパン 様
[おしゃべりガイコツ]

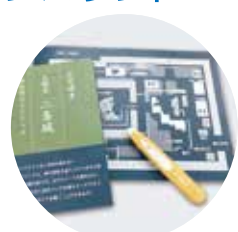


株式会社
デアゴスティーニ・ジャパン 様
[Q-bo]



株式会社 藤人社 様
「アタマげんき
トレーニング編・チェック編」

インバウンド・その他



地方独立行政法人
京都市産業技術研究所(二条城) 様
[G-Speak]



大塚国際美術館 様
[G-Speak]



株式会社 タニタ 様
手動身長計、手動身長計付き体重計
[BH-100] [BH-200A]

製品ラインナップ

	G-Speak	G-Talk	G-Pen Blue	G-PenBT
製品	乾電池式タイプの音声ペン	充電電池式タイプの音声ペン	Bluetooth搭載 ペン型ドットコードリーダー	Bluetooth搭載 手書き・文字認識対応スマートペン
製品画像				
外寸	幅25×長さ156×高さ23.5(mm)	幅25×長さ145×高さ21(mm)	幅22×長さ130×高さ16(mm)	幅14.5×長さ143.5×高さ14.5(mm)*3
重量	約65g (単4電池2本を含む)	約40g	約36g	約24.5g
連続動作時間	約8時間*1	約2時間*2	約5時間*2	約2時間*2
バッテリー	単4乾電池2本	リチウムイオン充電電池	リチウムイオン充電電池	リチウムイオン充電電池
充電時間	-	約5時間	約3時間	約1.5時間
音声出力	モノラル 100mW/8Ω	モノラル 100mW/8Ω	-	-
再生形式	WMA, MP3	WMA, MP3	-	-
録音マイク	モノラル	モノラル	-	-
接続インターフェース(有線)	USB2.0	USB2.0	USB2.0	USB2.0
接続インターフェース(無線)	-	-	Bluetooth 3.0 Classic / 4.0 BLE	Bluetooth 3.0 Classic / 4.0 BLE
入出力端子	ヘッドフォン端子(ステレオミニジャック)、 インピーダンス32Ω, USB microBコネクタ	ヘッドフォン端子(ステレオミニジャック)、 インピーダンス32Ω, USB mini-Bコネクタ	USB microBコネクタ	USB microBコネクタ
記録媒体	microSD	microSD	-	内蔵メモリ
動作/充電温度	5~35℃	0~40℃	0~40℃	0~40℃

*1:常温(25℃)かつ当社測定条件下、アルカリ乾電池を使用した場合 *2:常温(25℃)かつ当社測定条件下 *3:キャップ、ペン芯は含みません

※ 本製品の利用には、本商品用のGridOutput®対応冊子及びソフトウェアが必要です。

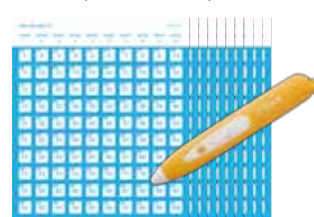
※ 本製品の仕様・デザインは性能改善等のため予告無く変更する場合があります。

※ 本製品のご購入に関しては、各取扱店、弊社代理店、弊社営業部までお問い合わせください。

dot sticker / Sound Linker

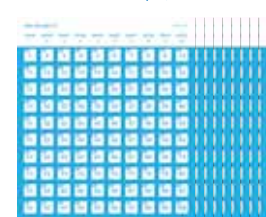
ドットコードを組み込んだ印刷物を別途制作することなく、既存のテキストやカタログ、製品などに直接シールタイプのドットコードを貼り付けて利用できる商品です。G-Speakがセットになった「音声ペンセット」や、PCで音源の割付作業ができるアプリケーション「Sound Linker」もラインナップされています。

dot sticker (1,000コード) + 音声ペンセット



dot sticker(1,000コード×各1枚)と音声ペンがセットになっているスターパッケージです。

dot sticker (1,000コード)



dot sticker(1,000コード×各1枚)です。
※ 音声ペンは別売

Sound Linker (PC用アプリ)



PCで音声割付作業をするためのアプリケーションです。
PC内の音楽や音声なども設定できます。

Gridmark

グリッドマーク株式会社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-44-2

TEL 03-5843-9311 FAX 03-5843-9312

http://www.gridmark.co.jp/

代表取締役

資本金

設立

事業概要

吉田 健治

65,000千円 (2020年2月現在)

2004年 4月12日

GridOutput®技術を用いた各種製品の開発・製造・販売

GridOutput®技術を用いた各種ソリューションの提供

GridOutput®技術に関するライセンスの管理・提供

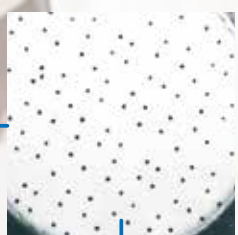


Gridmark



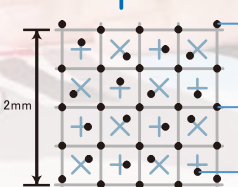
GridOnput®とは

GridOnput®は極小の点(ドット)から構成される新しい二次元コード技術です。印刷されたドットコードを専用スキャナーで読み取ると、デジタルコンテンツへ直接アクセスすることができます。左図は印刷したドットコードをスキャナーでタッチした際の画像です。GridOnput®のドットコードは4Bit分の情報量を持ちます。カーボンインクで印刷された黒い点だけをドットコードとして読み取り、IDを判別します。約2mm角の範囲を1つのドットコードとして識別。IDだけでなく角度まで読み取ることができます。



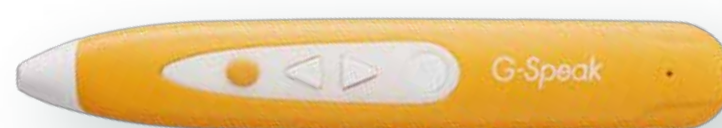
GridOnput®の構造図

- キードット** 1つのドットパターンを測定するためのドット。
- 格子ドット** 情報ドットの位置を測定するため、情報ドットの四方に等間隔で配置される基準ドット。
- 情報ドット** IDの値として扱われるドット。



G-Speak

録音もできる乾電池式音声ペン



ドットコードが印刷された教材やシールなどをタッチすると、対応する音声データを再生します。また1つのドットコードで複数のモードが選択できます。G-Speak本体での録音も可能。乾電池駆動(単4電池2本)なので、様々な場所で電源を気にせずご利用いただけます。

G-Talk

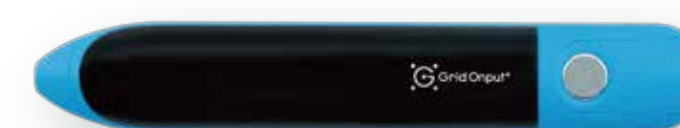
録音もできる充電式多機能音声ペン



ドットコードが印刷された教材やシールなどをタッチすると、対応する音声データを再生します。また1つのドットコードで複数のモードが選択できます。G-Talkはリチウムイオン充電電池駆動。充電式なので電池を交換することなく繰り返し利用することができます。

G-Pen Blue

Bluetooth搭載のペン型ドットコードリーダー



G-Pen Blueでドットコードをタッチすると、写真や動画、WEBサイトなどをPCやタブレット端末に表示させることができます。

G-PenBT

手書き・文字認識に対応したボールペン付き無線(Bluetooth4.0)ペン



ドットコード付きの冊子やシートの上からG-PenBTで書くと、書いた筆跡がそのままPCやタブレットに反映されます。紙に書いた文字や図も、簡単にデジタルデータとして保存することができます。Bluetooth対応なのでUSBケーブルの煩わしさもありません。

SOLUTION

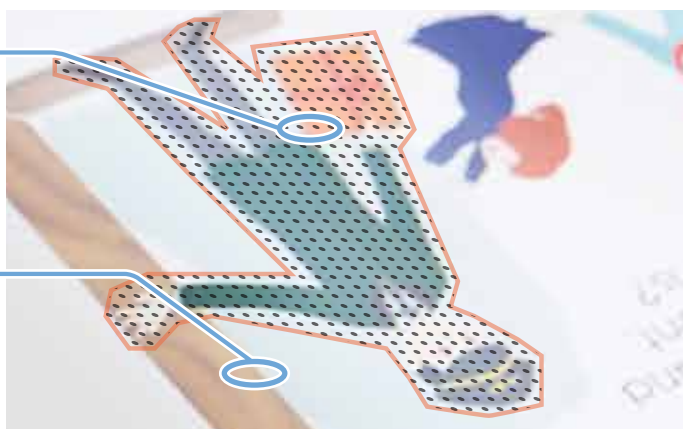
「紙と音」、「紙とデータ」がつながる世界。そんな明日はきっと楽しい。

ドットコード印刷の仕組み

ドットコードの印刷には赤外線吸収するカーボンインク、またはステルスインクを使用します。下絵部分には赤外線を反射するノンカーボンインクを使うことで、重畳印刷をしてもドットコードだけを読み取ることができます。

ドットコード部分の印刷

ドットコード部分の印刷には、カーボンインク(K)またはステルスインクを使用します。カーボンインク(K)とステルスインクは赤外線を吸収するため、スキャナーで読み取ると黒い点として識別されます。



下絵部分の印刷

写真・イラスト・文字などの下絵部分の印刷には、ノンカーボンインク(CMYK/CMY)を使用します。ノンカーボンインクは赤外線を反射するため、ドットコードと重ねて印刷することができます。

教育支援



語学学習支援

紙の教材と音声を組み合わせた学習が可能。ヒアリング学習のみならず、録音機能を使った発音チェックも行えます。



特別支援教育

特別な支援が必要な子どもたちの、学習や周囲とのコミュニケーション、自己表現などの支援ツールとしてご利用いただけます。



学習履歴の取得・採点業務の補助

PCやスマートフォンと連動し、学習履歴を残すことが可能です。また学習した日時や回答内容などを記録することもできます。

インバウンド・その他



インバウンド

1つのドットパターンに対して複数のモード選択が可能のため、多言語が必要とされるインバウンドシーンでも活用いただけます。



真贋判定

ドットコードの“複製できない目には見えづらい”という特性を生かした真贋判定、トレーサビリティ等にも活用できます。



紙に書いた帳票をデータ化

申込用紙やチェックシートなど、紙に書いた帳票の内容もそのまま即座にデータ化することができます。